

CVIT研修施設・研修関連施設

2017年度新規申請マニュアル

研修施設・研修関連施設新規申請条件について

研修施設および研修関連施設の申請条件は以下とし、更新は2年毎とする。

1. 心血管造影室が設置されていること
2. 常勤の専門医または名誉専門医がおり、十分な教育体制があること
3. 心血管造影室専任のコメディカルスタッフがいること
4. 研修施設は、申請時の前年末日までの3年間で、600例以上のカテーテル治療(ただし、300例以上は冠動脈形成術)を実施していること
5. 研修関連施設は、申請時の前年末日までの3年間で、300例以上のカテーテル治療(ただし、150例以上は冠動脈形成術)を実施していること
6. 研修施設は、常勤の心臓血管外科医がいること
7. 研修関連施設は、常勤の心臓血管外科医がいるか、緊急時に依頼することのできる心臓血管外科施設が定まっていること
8. J-PCIレジストリーに参加しており、認定後より全例登録すること

申請受付期間

2017年6月26日（月）～2017年8月25日（金）必着

研修施設および研修関連施設の資格新規申請の手続きには、NCDレジストリーシステムより入力およびプリントアウトした以下のものを事務局宛に郵送しなければならない。

1. 研修施設、研修関連施設認定申請書
2. 施設概要証明書
3. 専門医または名誉専門医の勤務に関する施設長の証明書
4. レジストリーに参加しており、全例登録する旨の誓約書

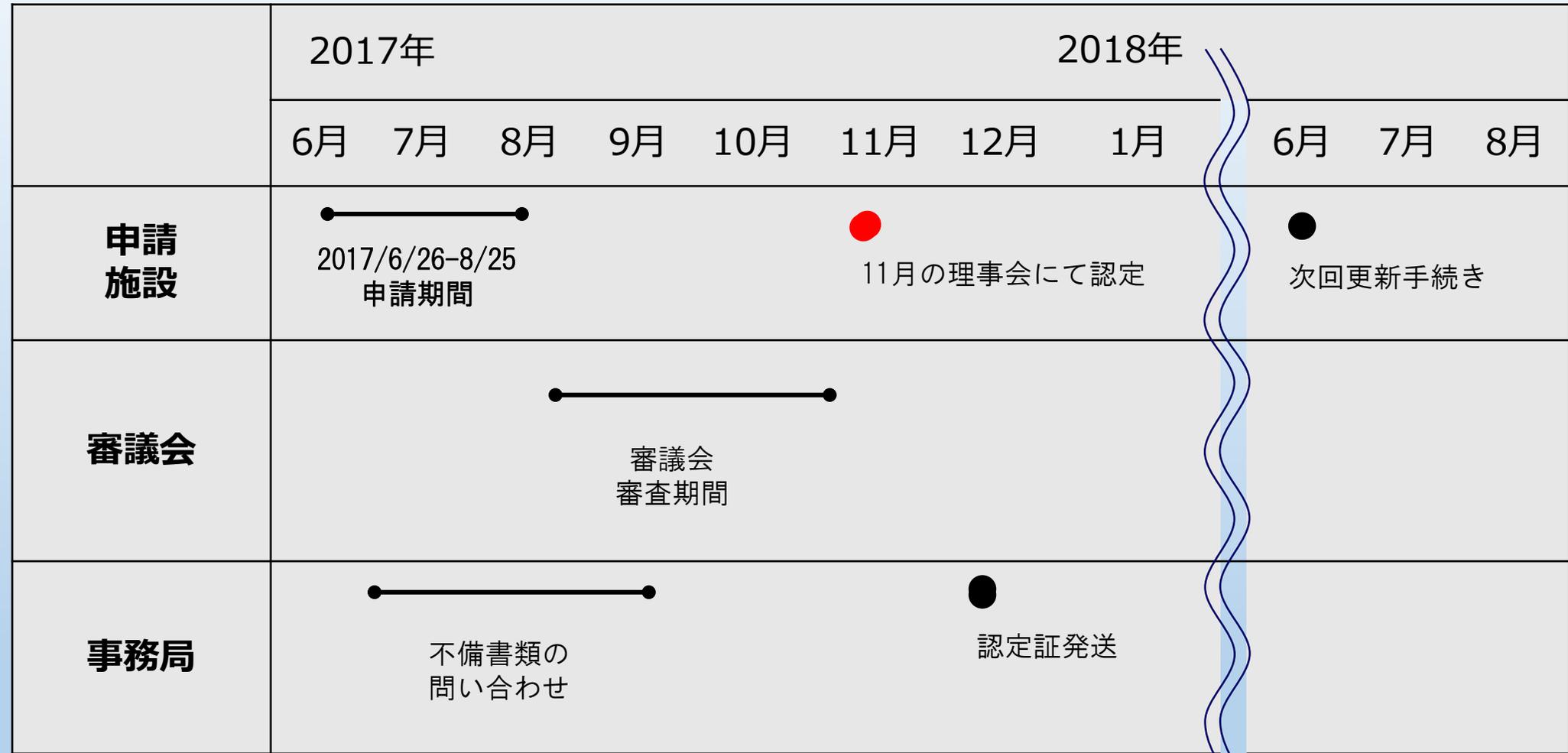
認定された場合の認定期間

2017年1月1日～2018年12月31日

更新時期 2019年6月

2019年1月1日から更新を経て認定までの期間も認定資格は有効です。

2017年度 研修施設・研修関連施設新規申請から認定までの流れ



認定された場合は毎年3月31日までに前年の症例登録を必ず行う必要があります。

実際の申請の画面の流れ

通常のNCD症例登録サイトにログインして右のメニューのCVIT研修施設・研修関連施設申請のボタンから開始してください。

The screenshot displays the user interface of the National Clinical Database (NCD). At the top left is the NCD logo and the text "National Clinical Database". To the right are navigation links: "過去の利用履歴" (Past Usage History), "ヘルプ" (Help), and "利用者情報変更" (Change User Information). Below this is a user profile section with the following details:

- 氏名 (Name): 林 真奈美 先生 (Mr. Makami Hayashi)
- 施設診療科 (Facility Department): NCD事務局 (NCD Secretariat)
- 施設診療科切替 (Facility Department Switch): 消化器外科 (Gastroenterology and Hepatology)
- ユーザータイプ (User Type): NCD主任医師(NCD Chief Doctor)

The main content area is titled "領域 CVIT (J-PCI)" (Field CVIT (J-PCI)). It features a central icon of a clipboard with a checklist and a pencil. To the right of the icon are five buttons:

- 患者データ新規登録 (New Patient Data Registration)
- 登録データ検索 (Registered Data Search)
- 新規症例アップロード機能 (New Case Upload Function)
- CVIT研修施設・研修関連施設申請 (新規・更新) (CVIT Training Facility / Training-Related Facility Application (New/Update)) - This button is highlighted with a red border.
- TAVI Registry

小児外科 年次完了報告 (Pediatric Surgery Annual Completion Report) is also visible as a button below the registration button.

実際の申請の画面の流れ

認証

パスワード認証が必要です。

- **利用者 (施設 診療科)**を確認してパスワード認証してください。
- 対象の施設・診療科を変更する場合は、NCD症例登録システムで変更した後、本システムへ移動してください。
- パスワードはNCD症例登録システムと同じものです。

利用者 (施設 診療科)

症例 太郎 先生 (施設1 診療科1)

パスワード

もう一度パスワードを入力してください。
NCDの症例登録ログイン時と同じパスワードです。
診療科長または、主任医師の権限のみログインが可能です。

認証して進む

実際の申請の画面の流れ

施設申請

施設申請の開始

現在登録済みで施設種別に変更が無い場合:

更新申請を開始する

新規に申請する場合、または施設種別を変更する場合:

- 下記のケースが該当します。
 1. 現在、CVIT認定施設ではない
 2. 研修関連施設から研修施設への変更(格上げ申請)を行う
 3. 研修施設から研修関連施設への変更(格下げ申請)を行う

新規申請を開始する

施設申請の履歴

- 事務局にて郵送された申請書類が受理されたものがここに表示されます。申請期間中多くの封書が届くことで受理までに遅れが生じる場合がございます。
- 2015年度以前および本システムを利用しなかった場合は表示されません。

＜新規申請を開始する＞から申請を行ってください。

認定番号	X1234
(フリガナ)	シヴィットビョウイン
施設名	CVIT病院
所在地	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2 高橋ビル9階
電話番号	03-3556-5062
担当科	循環器内科
診療科長	黒木 慶次郎
学会施設代表医	心血管 教夫

【特記事項】

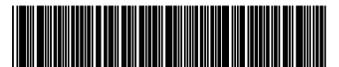
レジストリー登録していなかったため、記入フォーマットを添付します。

申請書類の最終印刷画面には右下にバーコードの印字がされています。

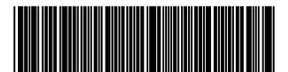
書類が郵送され、事務局が書類のバーコードを読み取ると「受理済み」としてこの「施設申請の履歴」に表示されず。書類を受取り順次読み取っていきますので反映までにお時間をいただきます。**反映をもって書類受領の連絡と代えさせていただきます。**

整理番号: 2016061400000000003

(学会使用欄)



111 113 652 268 187 768 185 616 683



336 123 111 276 827 211 325 5

実際の新規申請の画面の流れ

 National Clinical Database

CVIT研修施設・研修関連施設申請

一般社団法人National Clinical Database

施設1診療科1 (症例 太郎 先生)

新規申請 [ログアウトする](#)

認定条件を確認して施設の種別を選択してください。

認定基準

(研修施設の認定基準)

第24条 認定医、専門医を育成するための研修施設の認定基準は以下の通りである。

- ① 心血管造影室が設置されていること。
- ② 常勤の専門医または名誉専門医がおり、十分な教育体制があること。
常勤の医師とは、1週間の所定労働時間が4日以上であり、常時勤務していることを条件とする。
- ③ 心血管造影室専任のコメディカルスタッフがいること。
- ④申請時の前年末日までの3年間で、600例以上のカテーテル治療(但し、300例以上は冠動脈形成術)を実施していること。
- ⑤ 常勤の心臓血管外科医がいること。
常勤の医師とは、1週間の所定労働時間が4日以上であり、常時勤務していることを条件とする。
- ⑥ J-PCI レジストリーに参加しており、認定後より全例登録すること。

(研修関連施設の認定基準)

第25条 認定医、専門医を育成するための研修関連施設の認定基準は以下の通りである。

- ① 心血管造影室が設置されていること。
- ② 常勤の専門医または名誉専門医がおり、十分な教育体制があること。
常勤の医師とは、1週間の所定労働時間が4日以上であり、常時勤務していることを条件とする。
- ③ 心血管造影室専任のコメディカルスタッフがいること。
- ④申請時の前年末日までの3年間で、300例以上のカテーテル治療(但し、150例以上は冠動脈形成術)を実施していること。
- ⑤ 常勤の心臓血管外科医がいるか、緊急時に依頼することのできる心臓血管外科施設が定まっていること。
常勤の医師とは、1週間の所定労働時間が4日以上であり、常時勤務していることを条件とする。
- ⑥ J-PCI レジストリーに参加しており、認定後より全例登録すること。

—(抜粋) 一般社団法人 日本心臓血管インターベンション治療学会専門医認定医制度本則

[研修施設 新規申請](#)

[研修関連施設 新規申請](#)

申請基準を確認し、申請を進めてください。

[研修施設 新規申請](#)

[研修関連施設 新規申請](#)

[戻る](#)

実際の新規申請の画面の流れ

入力手順を熟読し、入力を開始してください



National Clinical Database

CVIT研修施設・研修関連施設申請

一般社団法人National Clinical Database

施設1 診療科1 (症例太郎 先生)

ログアウトする

新規 研修施設 申請

これより新規 研修施設 申請の入力を開始します。

入力手順

入力は下記の手順で進みます。

1. 基本情報 (住所など)
2. 施設概要 (設備、スタッフ、心臓血管外科との連携状況など)
3. カテーテル治療実績の確認
4. 所属医師 (CVIT会員の一覧)
5. 学会施設代表医の選択

所属医師(CVIT会員)の医籍登録番号、CVIT会員番号、専門医認定番号などが必要になりますので、あらかじめご用意ください。

注意事項

- ・ 前回システム利用時の入力内容が自動入力されます。**現在の状況と相違がないか**ご確認ください。
- ・ 各画面の入力内容は **保存して次へ** で進むまで保存されません。
- ・ **保存して次へ** で進むと入力内容が保存されますので、任意のタイミングで手続きを中断できます。
※次回開始時は最初の画面から進みますが、保存された内容は自動入力されています。
※申請種別(新規・更新)、施設種別(研修施設・研修関連施設)を誤らないようにご注意ください。
- ・ 全角・半角の変換、英大文字・小文字の変換、「ふりがな」から「フリガナ」への変換は自動的に行われます。
これらは手動で変換する必要はありませんので全角・ひらがなのままでも入力可能です。

新規 研修施設 申請 入力開始

戻る

実際の新規申請の画面の流れ

<研修施設申請の場合>

研修関連施設から格上げ申請する場合は現在の【**Y**で始まる4桁の数字】を入力してください。

新規 研修施設 申請 入力 1 / 5 基本情報 ログアウトする

施設の基本情報を入力・確認してください。

認定番号	Y9999
------	-------

現在、研修関連施設の場合、研修関連施設認定番号を入力してください。
例) **Y9999** (研修関連施設)

<研修関連施設申請の場合>

研修施設から格下げ申請する場合は現在の【**X**で始まる4桁の数字】を入力してください。

新規 研修関連施設 申請 入力 1 / 5 基本情報 ログアウトする

施設の基本情報を入力・確認してください。

認定番号	X1234
------	-------

現在、研修施設の場合、研修施設認定番号を入力してください。
例) **X9999** (研修施設)

上記以外の新規の場合は空欄のまま申請を進めてください。

実際の新規申請の画面の流れ

施設概要を忘れなく入力してください

新規 研修施設 申請 入力 2 / 5 施設概要 ログアウトする

施設概要を入力・確認してください。

I 循環器内科 (またはそれに該当する科)

常勤医 名

II 病棟 (病床数)

CCU 床

一般病棟 (循環器) 床

総病床 床

循環器専任当直 あり なし

III 心血管造影室

心血管造影室 室

Cine Angio 装置

Biplane 台

Single Plane 台

実際の新規申請の画面の流れ

新規 研修施設 申請 入力 3 / 5 カテゴリー治療実績 ログアウトする

カテゴリー治療実績を確認してください。

- 各年「集計」行にはNCD登録症例(J-PCIおよびJ-EVT/SHD)の集計値が自動入力されます。
- 2014年以前のJ-EVT/SHD登録症例は「集計」行には含まれません。「入力値」行へ症例数を入力してください。
- その他、NCD未登録の症例数を「入力値」行へ入力し、申請に含めることは可能ですが、**救済措置**として扱われます。
※審査の際には、NCD登録症例数および入力値の内訳を参照します。
- 入力値の「症例数」には「死亡例」を含めてください。
- NCDに登録された症例のうち、**完了(承認済み)**のみが自動的に抽出されます。
完了(未承認) **編集**中 ステータスの登録症例は集計に含まれませんので、「入力値」行へ入力し、「申請症例証明書」および「申請症例」とともに提出してください。
※「申請症例証明書」および「申請症例」記入フォーマットは、後ほど確認画面よりダウンロードいただけます。

年		緊急PCI			待機的PCI			EVT/SHD	その他	総
		症例数	死亡例	死亡率	症例数	死亡例	死亡率			
2015	集計	1	0		1	0		4	0	
	入力値	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>		<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>		<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	6
	計	1	0	0.0%	1	0	0.0%	4	0	
2014	集計	0	0		3	0		0	0	
	入力値	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>		<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>		<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	3
	計	0	0	0.0%	3	0	0.0%	0	0	
2013	集計	2	0		5	1		0	0	
	入力値	<input type="text" value="1,000"/>	<input type="text" value="0"/>		<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>		<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	1,007
	計	1,002	0	0.0%	5	1	20.0%	0	0	

保存して次へ

登録のない症例は「入力値」に直接入力してください。

NCDに登録された症例のうち、「完了(承認済み)」のみが「集計」に自動的に抽出されます。

2014年のUMINでのEVT/SHD登録症例は「入力値」に直接入力してください。

実際の新規申請の画面の流れ

新規 研修施設 申請 入力 4 / 5 所属医師 ログアウトする

所属医師(CVIT会員)を入力・確認してください。

- 入力内容は **保存して次へ** で進むまで保存されません。 **戻る** や **追加 適用** のみでは保存されませんのでご注意ください。
- 複数の端末から同時に編集しないでください。一番最後に保存した内容で一覧全体が上書きされます。

#	医籍 登録番号	CVIT 会員番号	常勤	資格区分	認定番号	氏名	フリガナ	操作
1	111111	11111	はい	専門医	B7777	黒木 慶次郎	クロキ ケイジロウ	編集 削除
2	777777	00001	はい	名誉専門医	H9999	心血管 教夫	シンケツカン ノリヲ	編集 削除
3	222222	34567	はい	認定医	F4444	鬼頭 笙子	キトウ ショウコ	編集 削除
4	234567	23456	はい	専門医	B2345	ハセ マヨネーズ	ハセ マヨネーズ	編集 削除

追加

保存して次へ

申請時に施設に所属しているCVITの医師の会員を全て【追加ボタン】より入力してください。
(名誉専門医、専門医、認定医の資格をお持ちでない医師も入力してください。)

実際の新規申請の画面の流れ

新規 研修施設 申請 入力 5 / 5 学会施設代表医 ログアウトする

学会施設代表医を選択してください。

学会施設代表医	(CVIT会員番号) 氏名
<input type="radio"/>	(11111) 黒木 慶次郎
<input checked="" type="radio"/>	(00001) 心血管 教夫
<input type="radio"/>	(34567) 鬼頭 筆子
<input type="radio"/>	(23456) ハセマヨネーズ

施設代表医は「専門医」もしくは「名誉専門医」の医師を選択してください。

保存して次へ

戻る

実際の新規申請の画面の流れ

新規 研修施設 申請 内容確認

申請内容を確認してください。

認定基準

- ・ 認定基準を満たしています。

項目

心血管造影室が設置されていること

心血管造影室専任スタッフがいること

常勤の専門医または名誉専門医がいること

心臓血管外科との連携

カテーテル治療実績

冠動脈形成術実績

新規 研修施設 申請 内容確認

申請内容を確認してください。

認定基準

- ・ 前年末日までの3年間のカテーテル治療実績が認定基準(600症例)を満たしていません。
- ・ 前年末日までの3年間のカテーテル治療実績が認定基準(300症例)を満たしていません。

項目	認定基準				状況	
	新規		更新		判定	実績
	研修関連施設	研修施設	研修関連施設	研修施設		
心血管造影室が設置されていること	必須				適	-
心血管造影室専任スタッフがいること	必須				適	-
常勤の専門医または名誉専門医がいること	必須				適	-
心臓血管外科との連携	必須	併設	必須	併設	適	-
カテーテル治療実績	3年間 300例	3年間 600例	2年間 200例	2年間 400例	不足	76
冠動脈形成術実績	3年間 150例	3年間 300例	2年間 100例	2年間 200例	不足	72

内容確認で全ての申請条件を満たしている場合は左上に【認定基準を満たしています。】の表示が出ており、不足項目がある場合は左上に【満たしていません】の赤字表示が出ます。

実際の新規申請の画面の流れ

未登録症例について

専門医認定医制度審議会本則、第7章第24条、第25条より研修施設または、研修関連施設の申請は全例登録が義務付けられておりますが、全例登録が不可能な場合は、下記の書類とデータをご提出いただくことで、登録

1. 申請症例証明書: PDF または Word ←
2. 申請症例記入フォーマット: Excel

格上げ申請もしくは、格下げ申請に限り基準を満たしていない場合（未登録症例がある場合）は【申請症例証明書】と【申請症例記入フォーマット】の提出が必須です。理由や特記事項はその他・特記事項の欄に記入してください。

書類とデータ双方の添付がない場合、未登録症例は実績数に認められません。

その他・特記事項

申請に際し、特記事項などがあればご記入ください。

格上げ申請もしくは、格下げ申請以外の新規申請の場合は、申請時点でのレジストリー登録は義務付けられておりませんので、【申請症例証明書】と【申請症例記入フォーマット】の提出は不要です。

実際の新規申請の画面の流れ

注意事項

- 特記事項の内容が末尾まで印字されているかご確認ください(印字エリアはおよそ30文字/10行)。
- 所属医師(CVIT会員)在籍証明書には50名まで印字されます。
50名を超えた分の所属医師については印字されませんが、受理されております。
- 確認書は受理されません。
必ず申請書(右下にバーコードが印字されているもの)をご提出ください。

内容を確認する

申請書を発行する
(認定基準を満たしていません)

入力の先頭(基本情報)へ戻る

施設申請(申請種別の選択)へ戻る

申請書を印刷モードで確認する
この画面からは正式な申請書類
は提出できません。

正式な提出用印刷画面です。

実際の新規申請の画面の流れ

新規 研修施設 申請 手続きのご案内

送付の前に必ずご確認ください

ログアウトする

申請書を印刷・捺印の上、CVIT事務局まで送付してください。

注意事項

- 申請書には各ページに施設長の捺印、施設概要証明書に心臓血管外科 責任医師の捺印が必要です。
送付前に計4箇所の捺印をご確認ください。
- 申請書類は3枚で一組となっております。差し替えなどがありますと受理できません。
必ず印刷時と同じ組でご提出ください。
※申請書類の組は書類右下の整理番号でご確認いただけます。整理番号が同じになる組をご提出ください。
- 新規申請には「症例登録事業(レジストリー)に参加する誓約書」が必須になります。
必ずご記入の上、同封ください。
- 未登録症例がある場合は、「申請症例証明書」および「申請症例」データ(CD-R)を同封ください。

申請書は3枚ですが、新規申請の場合は4枚綴りで【レジストリー参加制約書】が4枚目にあります。

格上げ申請もしくは、格下げ申請に限ります
【申請症例証明書】は書類の5枚目にあたり、別途ダウンロードが必要です。

申請書を出力する

実際の新規申請の画面の流れ

正式な申請書類です。4枚綴でプリントアウトし、押印の上、提出してください。
1枚のみの差替えはバーコードが異なるためできませんので、修正箇所がある場合は、必ず新しく4枚綴でプリントアウトし直してください。
4箇所の押印も忘れずをお願いします。

格上げ申請もしくは、格下げ申請で未登録症例のある場合は追加書類とともに提出してください。

書類が郵送され、事務局が書類のバーコードを読み取ると「受理済み」として「施設申請の履歴」の画面に表示されます。(9ページ目)
順次読み取っていきますので反映までにお時間をいただきます。
反映をもって書類受領の連絡と代えさせていただきます。